

校 報



せいめいのき

岩手県立一関清明支援学校

R5-2号

「学び」「つながり」「ひろがり」

R5.7.3 (月)

今、改めて防災を考える

校長 谷 浩明

本校、山目校舎、千厩分教室ハピきら・みなトモ学級、あすなろ分教室での運動会、体育祭もみんなが協力して取り組んだことで、躍動感に満ち大成功に終わりました。児童生徒は、運動会、体育祭という大きな行事を経験して互いの絆を深め、学習をさらに深める活動に日々取り組んでいます。

6月9日(金)には、千厩分教室中学部みなトモ学級が陸前高田市へ出かけ、高田松原を守る会のみなさんから復興について学びました。みなトモ学級では、毎年、高田松原の松苗のまわりの草取り等を行い、復興支援学習に取り組んできました。生徒のみんなが大人になった時に、再び高田松原を訪れて、大きくなった松を見ながら、復興支援学習のことを思い出したり、誰かに体験を伝えてくれたりすることと思います。東日本大震災から12年が経過しましたが、みなトモ学級の活動は、具体的な活動を継続しながら体験や思いを継承していくことが、とても大切なことだと教えてくれます。

昨年より、本校では学校運営協議会がスタートし、コミュニティースクールとなりました。協議会では、学校と地域の課題について協議する中で、防災をテーマに熟議を進めてきました。地震等の大規模災害時に本校児童生徒、卒業生、地域の方が避難することができる福祉避難所の開設を視野に入れて、情報収集を図ってきました。既に福祉避難所の指定を受けている支援学校から情報提供を受け、年度末には福祉避難所関係機関として、一関市保健福祉部長寿社会課、福祉課、一関市子育て支援センター、一関市消防本部防災課の方々との懇談会を実施し、福祉避難所設置に向け情報交換を行いました。

今年度は7月25日(火)に学校職員、学校運営協議会委員の皆様をはじめ地域の方々にご協力を頂きながら、福祉避難所設置訓練を実施する予定です。初めての訓練ですので、実際の動きも少し取り入れながら、避難者を受け入れる時の課題をグループで話し合い、共有し合う演習形式で行います。福祉避難所設置、運営に向けたマニュアル作成にも役立てていきます。

福祉避難所の指定は、最終的な目的ではなく、福祉避難所の準備や維持、防災学習を通じて、児童生徒をはじめ、学校や地域をつなぐを強めながら防災力を高めていくことが目的です。児童生徒が在学中に本校に避難するということがなかったとしても、長い人生のどこかでは、大きな災害に遭遇して、避難所で過ごす可能性は十分考えられます。今後、福祉避難所としての準備を整えながら、児童生徒が避難所で過ごす体験的な学習にもつなげていきたいと考えています。

東日本大震災から12年、岩手宮城内陸地震から15年が経過し、風化が危惧されていますが、防災学習を体験的な活動として継続していきながら、震災の経験から学んだことや思いを継承して参ります。

～第1回学校運営協議会開催～

5月31日（水）に、令和5年度第1回学校運営協議会が開催されました。本協議会は、令和4年度に、地域と学校とが一体となって子どもの成長に携わり、特色ある学校や地域づくりを推進していくことを目的として設置されました。

今回の協議会では、会長、副会長の選出、令和5年度の学校経営計画について、また前ページにありますように「安心・安全な地域学校を目指そう」をテーマに福祉避難所開設に向けての熟議が行われました。

本校ならではの特別支援教育の経験を生かし、本校の生徒や家族が、災害時に安心して避難できるような場所を地域の方々との協働の中で設けることができると考えております。

なお、今年度の学校運営協議会会長には赤荻幼稚園長 千葉敏之様、副会長には有限会社光成工業 代表取締役 村上耕一様が選出されましたことをご報告いたします。



今年度の学校経営計画については、以下掲載いたしますので、ご覧ください。



令和5年度 岩手県立一関清明支援学校経営計画

1 本校の目標

- ◆ 校訓 『 清く 明るく たくましく 』
- ◆ 教育目標（めざす幼児児童生徒像）
 - 自分のよさに気づき、自己実現のための向上心をもちつづける人
 - ほかの人を思いやるやさしい気持ちをもつ人
 - 心と身体の健康を大切にする人

2 めざすべき学校像

[幼児児童生徒]	[保護者]	[地域]	[関係機関]	[教職員]
○基礎学力の伸長 ○社会生活に必要なスキルの育成 ○安全・安心で楽しい学校生活 ○進路の選択	○一人一人に行き届く配慮 ○楽しく、充実した学校生活の提供 ○将来への見通し ○希望進路の実現	○特別支援教育に係わる専門性の提供 ○共生社会実現にむけたパートナー ○地域活動への参加	○保幼小中高との連携 ○集団参加能力・適応力の育成（進路福祉サービス） ○卒後支援の継続	○職員間の信頼 ○心身のゆとり ○創意工夫の実現と働き甲斐ある職場 ○地域への貢献

3 学校運営のテーマ 「学び」「つながり」「ひろがり」

- 「学び」…………… 学校での学習が確かな基礎学力として身につけていること
幼児児童生徒が成長している姿を保護者に示すこと
- 「つながり」…………… 学校での学びが生活の場で生かされていること
「心」の教育を充実すること
仲間づくり（横）と社会構造（縦）の経験を拡大すること
- 「ひろがり」…………… 学校生活から地域での生活に広がっていくこと
充実した生涯教育へ広がっていくこと

4 本校の特徴と課題＝求められる力や取り組み

- (1) 教育対象の多様化： 幼児児童生徒一人一人に対応する教育課程の編成、及び指導力の向上
- (2) 教育の場の多様化： 2校舎3分教室の強みを生かし、かつ円滑に運営するチームワーク
- (3) センターの機能の充実： 県南地区の充実した特別支援教育を担う中核的役割

5 本校を取り巻く情勢の変化（影響を与える変化）

- (1) 学習指導要領に基づく、社会の変化に対応した教育活動とICTを活用した学びの充実
- (2) いじめ防止及び早期対応、心の絆を育む教育の充実
- (3) 防災力の向上、復興教育の推進、感染症対策、及び危機管理体制の充実
- (4) 聴覚分野における関係機関との連携、及び本校舎小中学部（聴覚）の教育活動の充実
- (5) 各分教室と岩手病院、各小・中学校との連携・教育活動の充実、及び教育環境の整備
- (6) インクルーシブ教育、高等学校における特別支援教育の充実、通級による指導の制度化

6 令和5年度 学校経営の重点

(1) 授業の最適化の追究

- ① 個性や能力を生かし、一人一人の着実な成長を後押しできる授業の追究
- ② 豊かな心を育む教育の推進、ICTを活用した学びの充実
- ③ 授業力、専門性の向上、OJTの推進

【具体的取組】

- ・ 個別の指導計画の充実
- ・ 新学習指導要領の理解の深化、具体的取組の実践
- ・ 校内研究における専門性の向上と教育実践の充実
- ・ 授業研究会、iPad利活用推進研修会と外部講師による研修会
- ・ 校外各種研修への参加機会の確保、異校種研修会への参加（教科指導力向上）

(2) 進路指導の充実

- ① 各学部に対応した進路学習の取組（キャリア教育の充実）
- ② 作業学習、校内現場実習、福祉サービス体験の充実
- ③ 進路研修会等の充実

【具体的取組】

- ・学年に対応した進路学習（校外学習）の計画（幼小中高の一貫性）
- ・中学部・高等部生徒の希望進路達成
- ・高等部の教育課程の工夫と実践（学校設定科目の工夫）
- ・保護者を巻き込んだ進路学習、進路研修会

(3) 連携と協働の強化

- ① 家庭・地域への情報発信
- ② 支援学校としての地域教育機関への支援
- ③ コミュニティスクール等を通じた地域資源の活用
- ④ 地域企業との協働

【具体的取組】

- ・学校・学部・学級通信の定期的発行とホームページの充実
- ・PTA活動の活発化と保護者参加の学習活動の展開
- ・地域行事や校外作品展への積極的参加
- ・各方面からの「困り感」への対応と関係機関との連携
- ・コミュニティスクールを通じた地域連携、防災・学習活動におけるボランティア、外部専門家の積極的活用
- ・企業連携事業による地元企業との協働活動の充実

(4) 安全・安心な環境づくり

- ① お互いを認め、尊重し、学び合う意識の育成
- ② 防災教育、復興教育の推進、福祉避難所指定に向けた準備
- ③ 安全で安心な教育環境の整備、
- ④ 危機管理の徹底

【具体的取組】

- ・「改訂いじめ防止基本方針」の周知
- ・児童生徒の主体的な活動（児童会・生徒会活動）の充実
- ・各学部での防災教育への具体的な取組、復興教育「いきる」・「かかわる」・「そなえる」の実践、福祉避難所訓練の実施・関係機関との条件整備に向けた協議
- ・障がいに対応した健康管理と環境整備、感染症対策の継続
- ・不審者、大規模自然災害、情報セキュリティに対する危機管理体制の徹底

～地域の方からいただきました～

本校卒業生がお世話になっている、花泉の株式会社ヨシムラ様から、昨年度に引き続き、学校で使う備品類を寄贈いただきましたのでご紹介します。



今年度は、小中学部のデジタルカメラと高等部のホワイトボードを寄贈いただき、5月26日（金）の高等部学部集会で贈呈式が行われました。

大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

～岩手県障害者スポーツ大会 大活躍！！～

令和5年6月3日（土）に第25回岩手県障害者スポーツ大会が開催され、本校高等部から3名、中学部から5名の生徒が出場しました。みんな精いっぱい力を発揮し頑張ってきました。

【高等部】



白石朋毅さん 50m 走：第1位



千田一輝さん 400m 走：第3位



伊藤大輝さん卓球：第1位

【中学部】



中学部では小岩明香里さん、尾形瑞季さんと3年生女子1名の3名が陸上競技の100M走に出場し、小岩明香里さんが2位になりました。

また、ボッチャには吉田天さんと三浦梨央さんが出場しました。